

令和2年度 年間教科シラバス

中学・高校	高校	学年	3年	コース	全クラス			
教科	地理歴史		科目	政治経済			単位数	2
担当者	1組	白石雄一郎	2組	池田隼貴	3組	豊田拓	4組	池田隼貴
教科書	実教出版 高校政治・経済 新訂版			副教材				

○学習到達目標

現代世界の基礎知識を学ぶことで、それらをもとにした見方や考え方を養い、国際化が進む現代社会において日本人として主体的に生きる上での素養を身につけることを目指します。

日本や世界の概要を学習することによって、近い将来社会人として生きていくための一般的な常識を習得することを目指します。

○教科道徳教育到達目標

国際社会に関する知識と理解を得るとともに、国際社会の中で主体的に生きる精神を養う。また我が国の抱える課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察し、議論する力を身につける。

○学習方法

- ・政治経済の勉強では暗記よりも考える力が求められます。政治や経済を題材にして、人間としての生き方・考え方、これからの自分の将来を考えることが必要です。
- ・常に「なぜそうなるのか」という視点から授業の内容を考えるようにしてください。
- ・授業中にはさまざまな発問をします。自分の考え方や価値観を表現することは、社会に出てから必要とされる能力です。わからないで終わらせたり、黙ってうつむくのではなく、自分の考えを積極的に発表して下さい。
- ・ノートのチェックを随時行いますので、板書事項はきちんとノートをとる習慣をつけて下さい。

○グレード別授業の基準

各クラス毎に実施する

○指導計画(学習内容・考査等の予定)

- | | |
|---|---|
| 6月 政治分野 第2章 日本国憲法の基本的性格
1 日本国憲法の成立 2 平和主義
3 基本的人権の保障 ※確認テスト1回実施 | 10月 経済分野 第2章 現代経済のしくみ
1 市場機構 2 現代の企業
※確認テスト実施 |
| 7月 政治分野 第3章 日本の政治機構
1 立法 2 行政 3 司法 4 地方自治 | 11月 経済分野 第2章 現代経済のしくみ
3 国民所得と経済成長 4 金融のしくみ
5 財政のしくみ
※確認テスト実施 |
| 8月 政治分野 第4章 現代日本の政治
1 戦後政治の歩み 2 選挙制度と政党
※1学期期末考査 実施 | 12月 経済分野 第3章 現代経済と福祉の向上
1 戦後復興と経済成長
6 労使関係と労働条件の改善
7 社会保障の役割
※学年末考査実施 |
| 9月 政治分野 第5章 現代の国際政治
2 国際連合と国際協力
3 現代国際政治の動向
日本の領土問題 | |

○評価方法

学期ごとに、期末考査・ルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする

「ルーブリック評価表」

「ルーブリック評価表」		教科&単元	氏名		
単元	どの時代にも対応（汎用型）	指導テーマ	①時代区分の特徴を把握し、きちんとその区別ができる。 ②多角的な視野に基づき、それぞれの時代の特色を自分の意見で表現できる。		
観点	評価段階 評価項目	A（3点）	B（2点）	C（1点）	D（0点）
知識及び技能	確認テスト	確認テストなどを行い、10点分を加点する。			
	確認テスト（再テスト）	確認テスト（再テスト）を行い、10点分を加点する。			
思考力・判断力・表現力等	自分の意見を簡潔に表現①	資料を複数活用して、自分の意見をまとめている。	1つの資料だけで、自分の意見を表現している。	資料のデータをそのまま提示し、自分の意見が表現されていない。	期限内に、提出されていない。
	自分の意見を簡潔に表現②	誰にでもわかる表現で、教室にいるすべての人が聞き取れる声で伝えている。	誰にでもわかる表現で、教室にいるすべての人が聞き取れない声で伝えている。	表現がわかりにくい、教室にいるすべての人が聞き取れる声で伝えている。	表現がわかりにくく、教室にいるすべての人が聞き取れない声で伝えている。
	授業で取り上げていない項目についての研究	授業で取り上げていない項目について、3つ以上理由を添えて挙げることができる。	授業で取り上げていない項目について、2つ以上理由を添えて挙げることができる。	授業で取り上げていない項目について、1つ以上挙げたが、その理由を説明できない。	授業で取り上げていない項目について、1つも挙げることができない。
	次回のテーマについての分析・表現	テーマの特徴を踏まえて、その課題を明確にし、次のテーマについて的確に表現できる。	テーマの特徴を踏まえて、その課題を明確にし、次のテーマについて一部のみ表現できる。	テーマの特徴を踏まえて、その課題を明確にし、次のテーマについて全く表現できない。	期限内に、提出されていない。
	提示されたテーマに基づく資料の収集	提示されたテーマを考察できる資料を、3つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、2つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、1つのみ提示している。	期限内に、提出されていない。
主体的に学習に取り組む態度	予習課題への取り組み	期限内に、きちんと自分の力でやり遂げて提出している。	期限内に、他の人に教えてもらいながらやり遂げて提出している。	期限内に提出したが、すべてはやり遂げていない。	期限内に、提出されていない。
	他者の意見に対する意欲・関心	自分と異なる意見に対して、その違いを正しく認識し、その違いをすべての確に表現できる。	自分と異なる意見に対して、その違いを正しく認識し、その違いを一部のみ表現できる。	自分と異なる意見に対して、その違いを認識できず、その違いを表現できない。	期限内に、提出されていない。
	授業中の取り組み①	全ての板書を写し、講義の内容などを別枠でメモするなど工夫が見られた。	全ての板書を写した。	板書の一部を写した。	板書をしなかった。
	授業中の取り組み②	提示されたテーマを考察できる資料を、3つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、2つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、1つのみ提示している。	期限内に、提出されていない。
	復習課題への取り組み	与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できている。	与えられた課題を期限内に提出できている。	与えられた課題を期限後ではあるが、提出できている。	与えられた課題の提出ができていない。